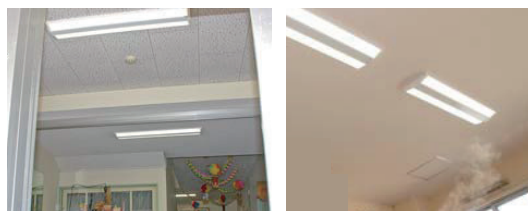


保育士が園児の教育に集中できるように 保育室をより明るくしました

社会福祉法人 宝石保育会
若葉園保育所さま

施設や設備などハード面で先生方をバックアップすることが、保育園運営側の重要な役割です。そのため、先生方が教育に集中できるように、明るくて、交換の手間が省けるLED照明を導入しました。



■導入企業

社会福祉法人 宝石保育会
若葉園保育所さま



- 広島/福山市
- 老人ホームとの交流、外国人講師を招いての英語教育、琴の演奏など、先進的な教育を常に採り入れている。園児数85名、スタッフ23名。「人を尊ぶ、人に感謝する」がモットー。

■導入商品

LED照明

DL-N036N×70台

- 2010年2月、保育所内のほぼすべての蛍光灯照明をLED照明に切り換えられた。

こんなソリューションを実現しました

Before

導入前(課題)

- 1 従来の蛍光灯照明は床面での明るさが足りないうえ、管球交換の手間が先生方の負担になっていました。
- 2 蛍光灯は水銀を使用しているため、割れたときの安全面が心配でした。
- 3 蛍光灯に大きな虫が寄ってくると、園児が興奮してしまい、落ち着かせるのにひと苦労でした。

After

導入後(効果)

- 1 床面での明るさが約2倍になり、管球交換の手間も省け、先生方が子どもたちの教育に集中できる環境が整いました。
- 2 万が一、園児が物を投げたりして割ってしまった場合、水銀を使用していない点で安心感があります。
- 3 虫が寄りにくくなり、先生方の負担を軽くすることができました。

■インタビュー



社会福祉法人 宝石保育会
若葉園保育所
所長 岡部 義麿さま

導入の背景

**保育士に教育に集中してもらうため
ちらつきのないLED照明に着目しました。**

従来の蛍光灯照明の場合、チカチカするような明かりのちらつきが気になったり、明るさが足らず、床面が少し暗いと感じることがよくありました。

照度計算をしてもらうと、実際に1階床面の平均が211lxとかなり暗く、これをLED照明に切り換えると451lxもの明るさが得られるとの説明を受けました。

照明器具自体も、設置後10年を超えて古くなっていたこともあり、先生方が少しでも子どもたちの教育に集中できるよう、この際、LED照明に全て切り換えてみようという検討を始めました。



床面が明るくなり作業がしやすくなったと好評

選ばれた理由

**わずかな時間でも子どもから目が離せません。
交換の手間が省けるメリットに着目しました。**

蛍光灯と違って、長寿命のLED照明は交換の手間が省けることが選んだ大きなポイントです。保育所ではわずかな時間でも目を離すと事故が起きる可能性があるため、球切れに気が付いても交換のタイミングが難しいのです。

また、LED照明なら、紫外線がほとんど出でおらず、水銀を使用していないなど、子どもたちの安全にもつながると考えて決断しました。



紫外線が少なく、水銀を使用していない安全性もポイント

導入後の効果

**保育所では床面で作業をすることが多いので、
床面の明るさに特に満足しています。**

実際に導入してみると、非常に床面が明るくなり、保育士も喜んでます。保育所の場合は机の上ではなく、床面で様々な工作など作業をする機会が多いので、床面の明るさが重要なのです。

また、虫が寄りにくくなった点も大きなメリットです。大きな虫が入ってくると、それを見ただけで子どもたちが興奮状態になるため、落ち着かせるのに先生方が苦労されていましたから。



今後の展望

**環境問題も教育テーマの一つになっており、
これからの効果に期待しています。**

子どもたちに電気を節約するように教育されているご家庭も増えています。もちろん保育所でも身近なところから自然環境の大切さを教育しています。

省エネで環境に配慮したLED照明を導入したことで、子どもたちに地球温暖化や節電の必要性について説明しやすい環境が整いました。これからの教育的効果にも期待しています。



空気の衛生対策でプラズマクラスターイオン発生機も設置。
気になっていたトイレのニオイまで低減